



保健だより

日に日に寒くなり、朝夕冷たい風が身にしみる季節となりました。子ども達は寒さに負けず元気いっぱい遊ぶ姿が見られます。インフルエンザやノロウィルスなどの感染症の流行が気になる時期でもあります。こまめに手洗い・消毒をし、体調を崩さずに楽しいクリスマス、年末を迎えられるようにしましょう。

《睡眠を大切に…》

12月は子ども達にとって楽しい行事がいっぱいです。つい寝るのが遅くなってしまうこともあるかもしれません。この機会に子ども達の睡眠について考えてみましょう。

○睡眠の時間帯

乳幼時期の子どもの身体や脳の成長を考えると、睡眠の時間帯が重要となってきます。成長ホルモンは、寝ている間に多く分泌され、午後10時～午前2時頃に多くなるため、成長ホルモンを効果的に出すには、午後8時～9時頃に寝るのが一番良いといわれています。

○眠りに導くポイント!!

- ◆ 早起きして、朝の光を浴びる



- ◆ お昼寝は午後3時までにする



- ◆ 部屋を暗めにして眠りやすい環境にする



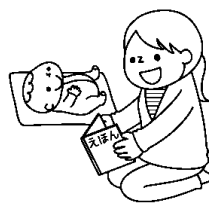
- ◆ 昼間は元気に遊ぶ（適度に疲れさせる）



- ◆ お風呂は適温にする… 熱いお風呂に入ると体温が上がり、眠りにつきにくくなります。寝る直前はぬるめの温度にするとよいでしょう。



- ◆ 入眠儀式をする… 優しくトントンしたり、本の読み聞かせなど安心感が満たされる関わりを大切にして、その子に合った入眠儀式を見つけましょう。



気温の低下に伴い、暖房の使用や部屋を閉め切る機会が増えてきました。こまめに換気を行ったり、戸外から戻った時には石鹸を使って手洗いをしたり、インフルエンザや季節に流行する感染症への予防に努めて頂きますようよろしくお願いします。